

日本生涯教育学会

第44回大会プログラム

The Japan Association of Lifelong Education

2023. 11. 25 (土)
11. 26 (日)

主 催 日本生涯教育学会
共 催 国立教育政策研究所
社会教育実践研究センター

社会教育実践研究センター来所の際の留意点

来所して参加される方については、以下の留意点をよくご覧ください。

《来所時の留意点》

- 来所に当たっては、公共交通機関をご利用ください。（当センターに駐車場、駐輪場はありませんので、お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。）
- 当センター内は禁煙です。
- 当センターには食堂施設がありません。近隣のコンビニエンスストアをご利用いただくか、あらかじめ昼食の用意をしてきてください。
- 会場は、3階が中心になりますが、当センターにはエレベーターはありません。車椅子の場合、昇降機の準備が必要になりますので、ご利用希望の場合は、申込時に別途ご連絡ください。
- 発表等の録音・撮影は、許可がない限りはご遠慮ください。
- フォーラム中及び発表中には、携帯電話・スマートフォンは、電源を切るかマナーモードに設定してください。

《新型コロナウイルス感染対策について》

- 受付時、入口での検温をお願いします。
- マスクの着用、手洗い、咳エチケットの励行、こまめなアルコール消毒など、各自での新型コロナウイルス感染防止対策に十分ご注意ください。なお、各所にアルコール消毒のスプレーを設置しますので、適宜ご利用ください。
- 5月に第5類へ移行しましたが、感染症まん延防止対策として、館内においては、マスク着用にご協力ください。また、マスクは各自でご準備ください。

《飲食について》

- 館内での飲食は黙食にご協力ください。衛生上、個人で飲食するもの以外の食料品・菓子類の持ち込みはご遠慮ください。
- 当センター内で飲食する場合は講堂か、1階、3階のロビーをご利用ください。
- 1階中庭も、休憩時間等自由にご利用ください。
- 食事が終わった後の弁当の殻は、「弁当殻入」に入れてください。「燃やせるゴミ」、「燃やせないゴミ」、「ペットボトル・缶」、「弁当の殻」の4つの分別にご協力いただき、生ごみ（特に汁等）が出ないようにお願いします。
- 自動販売機は、1階、3階ロビーに設置しています。

日本生涯教育学会第44回大会開催要項

1 大会期日（受付・オンライン入室可）

- 1日目 11月25日（土） 受付10:30～ 開会式 13時15分～
2日目 11月26日（日） 受付 9:00～ 総会 9時30分～

2 主催 日本生涯教育学会

3 共催 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター

4 大会参加費 会員・非会員（臨時会員）共に無料

5 学会費 会員は受付で学会費の納入を受け付けます。年会費は8,000円です。

6 会場 [主会場]

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43 TEL 03-3823-8683

※ 参集とオンラインを併用したハイフレックス方式で実施

7 大会日程

1日目 11月25日（土） ※ 参集と一部オンライン中継との併用（ハイフレックス方式）

評議員受付（9:00～）

1 評議員会（9:30～10:15）

2 全国理事会（10:25～11:00）

受付（10:30～）

3 研究発表 展示発表部会（11:15～12:15）

休憩・移動（12:15～13:15）

4 開会式（13:15～13:25）

5 生涯学習政策研究フォーラム（13:30～15:30）

テーマ「ウェルビーイングの実現に向けて生涯学習・社会教育が果たす役割」

6 研究発表 自由研究部会Ⅰ（15:45～17:25）

7 情報交換・懇親会（17:45～18:50） ※ 予定

2日目 11月26日（日） ※ 参集と一部オンライン中継の併用（ハイフレックス方式）

受付（9:00～）

1 総会（9:30～10:00）

2 研究発表 生涯学習実践事例研究部会（10:10～12:05）

休憩・移動（12:05～13:00）

3 研究発表 自由研究部会Ⅱ（13:00～15:00）

4 会長賞表彰式（15:10～15:20）

5 閉会式（15:20～15:30）

終了（～15:30）

8 大会日程表

月日・時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
1日目 11月25日 (土)	評議員 受付開始	評議員 会	全 国 理 事 会	受 付 開 始	《研究発表》 展示発表 部会	休 憩 ・ 移 動	開 会 式	生涯学習政策 研究フォーラム	休 憩 ・ 移 動	《研究発表》 自由研究部会Ⅰ	情 報 交 換 会 ・ 懇 親 会
	9:00 §	9:30 § 10:15	10:25 § 11:00	10:30 §	11:15 § 12:15	12:15 § 13:15	13:15 § 13:25	13:30 § 15:30		15:45 § 17:25	17:45 § 18:50
月日・時	9	10	11	12	13	14	15				
2日目 11月26日 (日)	受 付 開 始	総 会	休 憩 ・ 移 動	《研究発表》 生涯学習実践 事例研究部会	休 憩 ・ 移 動	《研究発表》 自由研究部会Ⅱ	休 憩 ・ 移 動	会 長 賞 表 彰 式	閉 会 式		
	9:00 §	9:30 § 10:00		10:10 § 12:05	12:05 § 13:00	13:00 § 15:00		15:15 § 15:30			

9 留意事項

(1) 大会の参加について

- 大会の参加については、対面参加・オンライン参加を問わず、参加申込みフォームからの申込みが必要となります。（別紙参照）
- 当日のZoomに参加するためのURL等の連絡については、大会参加申込みフォームに記載されているメールアドレスに送信しますので受取可能なメールアドレスをご入力くださるようお願いします。

(2) 開催方法の変更について

- 今後の感染拡大の状況によっては、全面的なオンライン化も含め、実施方法が変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。その場合、参加方法等については後日、連絡することとしております。
- 全面オンライン開催となった場合、各研究発表は展示発表も含め、オンラインによるライブ配信による発表とします。その際は、研究発表用のURL等を大会参加申込フォームに記載されているメールアドレスに送信します。
また、この場合、情報交換会・懇親会は中止とさせていただきます。

10 大会に関する連絡先

第44回大会実行委員会事務局 confe@j-lifelong.org

大会概要 1日目（11月25日 土曜日）

《日程一覧》

時間	内容	会場・備考等
9:00～	評議員・理事等関係者受付開始 書籍・資料配布、販売等	1F玄関ホール 1Fロビー
9:30～10:15	評議員会	2F実習室
10:25～11:00	全国理事会	2F実習室
10:30～	参加者受付開始	1F玄関ホール
11:15～12:15	研究発表（展示発表・意見交流）	3F第2セミナー室 3F第3セミナー室
12:15～13:15	休憩・移動	
13:15～13:25	開会式	3F講堂
13:30～15:30	生涯学習政策研究フォーラム 「ウェルビーイングの実現に向けて生涯学習・社会教育が果たす役割」	3F講堂
15:45～17:25	研究発表（自由研究部会Ⅰ）	3F講堂 3F第1セミナー室 2F実習室
17:45～18:50	情報交換・懇親会	

1 評議員会（9:30～10:15）

2F 実習室

2 全国理事会（10:25～11:00）

2F 実習室

3 研究発表 展示発表（11:15～12:15）（発表9件：参集のみ）

3F 第2・第3セミナー室

概要：ポスターセッション

研究成果を端的にまとめた大判ポスター等を掲示するだけでなく、発表者によるプレゼンテーションと参加者との意見交流を行います。（1ラウンド15分程度）

時間	コード	題目	発表者（所属）
11:15～ 12:15	Ⅱ-8	社会教育のコーディネート機能に着目した教材の開発 に向けて：先行事例の分析と社会教育主事講習での試行	佐藤 裕紀 (新潟医療福祉大学)
↓	Ⅱ-8	広島県における地域学校協働活動コーディネーター養成講座の成果と課題	志々田 まなみ (国立教育政策研究所) 里本 佳子 (広島県立生涯学習センター・非会員) 宮 香緒利 (広島県立生涯学習センター・非会員) 齋藤 裕磨 (広島県立生涯学習センター・非会員) 大屋 裕幸 (広島県立生涯学習センター・非会員)

11:15～ 12:15	III-5	デンマークの社会統合政策と生涯学習	坂口 緑 (明治学院大学)
↓	III-22	通信制高校における学校適応感の向上を目指した歴史学習の実践	八田 友和 (クラーク記念国際高等学校)
	III-22	教育・保育実習を経験した学生の職業観の変容に関する考察—教員・保育士養成校における学生の職業に関する学びの意識に注目して—	木村 祐介 (筑波研究学園専門学校)
	III-26	「全国社会教育主事の会」研究交流会におけるICTを活用した交流の在り方とネットワーク構築の有効性についての検討	石津 峰 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター) 川田 貴之 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター) 俣田 伸一 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター) 細川 恵夢 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター) 菅谷 政之 (茨城県教育委員会)
	III-32	青少年の野外教育プログラム運営の評価枠組の検討	白木 賢信 (東京家政大学)
	III-33	OECD国際成人力調査 (PIAAC)の意義と課題	加藤 かおり (国立教育政策研究所) 志々田 まなみ (国立教育政策研究所) 手塚 健郎 (国立教育政策研究所)
	V-1	地域連携教員の設置による地域学校協働活動の充実	山崎 浩之 (栃木県総合教育センター) 井上 昌幸 (栃木県総合教育センター)

4 開会式 (13:15～13:25)

3F 講堂

5 生涯学習政策研究フォーラム (13:30～15:30)

3F 講堂

テーマ：「ウェルビーイングの実現に向けて生涯学習・社会教育が果たす役割」

概要：令和5年3月の「次期教育振興基本計画について(答申)」では、多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じ、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるよう、教育を通じて日本社会に根差したウェルビーイングの向上を図っていくことが示

されました。さらに、我が国では、人とのつながりや関係性に基づく要素がウェルビーイングにとって重要な意味をもつことから、ウェルビーイングの獲得的要素と協調的要素を調和的・一体的に育む日本発のウェルビーイングの実現を目指すことが求められています。

こうしたウェルビーイングの実現のためには、学校教育、社会教育、家庭教育など多様な学習機会を通じて、人生の各場面で生じる課題に対応した学習機会や社会的な課題に関する学習機会を保障し、個人の積極性・自発性・意思に基づく学習活動が持続的に行われる生涯学習社会をより一層進めていくことが大切だと考えます。そこで、本フォーラムでは、教育を通じて日本発のウェルビーイングの実現を図るため、今後、生涯学習・社会教育が果たすべき役割や取組の方向性について議論したいと思います。

登壇者： 池本 美香 氏（日本総合研究所）
高野 翔 氏（福井県立大学）
中村 崇志 氏（文部科学省）

コーディネーター：
井上 昌幸 氏（栃木県総合教育センター）

6 研究発表 自由研究部会 I (15:45~17:25) (発表11件：ハイフレックス方式)

【Aグループ】

司会 出口 寿久（北海道科学大学） 3F 講堂

時間	コード	題 目	発表者（所属）
15:50～ 16:15	II-6	市民運営施設の実態と可能性を探る一考察	藤本 隆 (龍谷大学大学院生)
16:20～ 16:45	II-6	図書館法案検討の第1期（終戦～1947年4月）における社会教育・図書館行政	菓袋 秀樹 (筑波大学名誉教授)
16:50～ 17:15	II-6	国会議員の発議による1973年と1975年の図書館法改正案について	春田 和男 (東京家政大学)

【Bグループ】

司会 佐藤 裕紀（新潟医療福祉大学） 3F 第1セミナー室

時間	コード	題 目	発表者（所属）
15:50～ 16:15	III-1	成人教育者に求められる能力（コンピテンス）についての一考察：大学生を対象とした調査をもとに	森田 淳子 (西南学院大学)
16:20～ 16:45	III-22	学び直し機関としての専門学校に関する考察～国家資格と支援制度に着目して～	船木 茂人 (文部科学省)
16:50～ 17:15	III-32	サービス・ラーニングにおける批判的思考力の涵養に資する地域学の改善 ～大島学プロジェクトの実践を通して～	山田 明 (九州共立大学)

【Cグループ】司会 郡谷 寿英（北海道科学大学） **2F 実習室1**

時間	コード	題 目	発表者（所属）
15:50～ 16:15	II-11	生涯学習プラットフォームの構築過程に関する実証的考察	柵 富雄 (地域学習プラットフォーム研究会)
16:20～ 16:45	II-11	地域おこし協力隊による地域的課題の把握と課題解決活動の分析 -秋田県大潟村の事例から-	○薄井 伯征 (大潟村役場) 明平 冬美 (大潟村役場)
16:50～ 17:15	II-8	社会教育主事の力量形成の促進要因 -インタビュー調査の分析から-	山本 竜司 (放送大学大学院生) ※ オンライン発表

【Dグループ】司会 石津 峰（社会教育実践研究センター） **2F 実習室2**

時間	コード	題 目	発表者（所属）
15:50～ 16:15	III-22	通信制サポート校と連携した総合的な学習の時間における取り組み -駅前再開発をテーマにしたワークショップの実践-	藤原 靖浩 (関西福祉科学大学)
16:20～ 16:45	V-1	「BuRaLi（ぶら〜り）e 上野」の実践における成果と課題	山本 裕一 (青山学院大学) ○川田 貴之 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター) 新木 圭彦 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)

7 情報交換・懇親会（17:45～18:50）**1F ロビー**

趣 旨：全国各地の生涯学習・社会教育に携わる方々と顔を突き合わせ、これからの生涯学習や社会教育に係る在り方や活動への思いなどを気軽に語り合い、参加者同士のネットワークづくりにもなるような交流会として実施します。

参加費：2,000円（会場で徴収）

大会概要 2日目（11月26日 日曜日）

時間	内容	会場・備考等
9:00～	受付	1F玄関ホール
9:30～10:00	総会	3F講堂
10:10～12:05	研究発表（生涯学習実践事例研究部会）	3F講堂
12:05～13:00	休憩・移動	2F会議室
13:00～15:00	研究発表（自由研究部会Ⅱ）	3F講堂 3F第1セミナー室 2F実習室
15:10～15:20	会長賞表彰式	3F講堂
15:20～15:30	閉会式	3F講堂

1 総会（9:30～ 10:00）

3F 講堂

2 生涯学習実践事例研究部会（10:10～12:05）（発表4件：ハイフレックス方式）

司会 志々田 まなみ（国立教育政策研究所） **3F 講堂**

時間	コード	題目	発表者（所属）
10:10～ 10:35	V-1	地域と学校の連携協働によるレジリエンス構築に関する実践的研究 —北海道における1日防災学校の取組から—	松浦 賢一 (北海道教育庁)
10:40～ 11:05	V-1	人間発見のコミュニティ・スクールの推進～地域と学校をつなぐ社会教育士としてのマネジメント～	渡邊 康一 (西郷村中央公民館)
11:10～ 11:35	V-1	理学部物理研究室での社会人学生の博士取得事例	梅村 和夫 (東京理科大学理学部第二部物理学科)
11:40～ 12:05	V-1	ソーシャルキャピタル論を社会教育実践者の育成に役立てるには ～事例分析の有効活用について～	神田 雅貴 (埼玉県川島町教育委員会)

3 自由研究発表Ⅱ（13:00～15:00）（発表12件：ハイフレックス方式）

【Eグループ】

司会 春田 和男（東京家政大学） **3F 講堂**

時間	コード	題目	発表者（所属）
13:05～ 13:30	Ⅱ-3	自治体における公民館兼任職員の配置と各指標との相関—社会教育調査のオープンデータの分析を中心に—	井上 伸良 (創価大学)
13:35～ 14:00	Ⅳ-1	中年男性の地域貢献活動に関する既存統計の分析について	森 勲男 (鎌ヶ谷市教育委員会)
14:05～ 14:30	Ⅳ-2	趣味番組による集団学習を可能にした地域の学習資源：1970年代の公民館におけるNHK『趣味の園芸』利用に注目して	○杉山 昂平 (東京大学) 執行 治平 (東京大学大学院生)
14:35～ 15:00	V-1	PBL科目における授業実施前後及び毎時の学生の自己評価の変化に関する研究（第2報）	○郡谷 寿英 (北海道科学大学) 出口 寿久 (北海道科学大学)

【Fグループ】 司会 八田 友和（クラーク記念国際高等学校） **3F 第1セミナー室**

時間	コード	題 目	発表者（所属）
13:05～ 13:30	Ⅱ-8	東京都における公立学校支援活動	桜庭 望 (公益財団法人東京都 教育支援機構)
13:35～ 14:00	Ⅲ-32	居場所施設のプログラムへ「参加しない自由を確保」するスタッフの実践	○執行 治平 (東京大学大学院) 杉山 昂平 (東京大学)
14:05～ 14:30	Ⅱ-8	音楽活動を通じたウェルビーイングの実現～高崎第九合唱団員の意識・行動の変容～	秋山 美和子 (高崎健康福祉大学非常勤講師)
14:35～ 15:00	Ⅱ-8	学びとまちづくりの循環を生むプロセス・デザイン—民間の学習支援者へのインタビュー調査をもとに—	○山川 肖美 (広島修道大学) 三浦 浩之 (広島修道大学)

【Gグループ】 司会 神部 純一（滋賀大学） **2F 実習室2**

時間	コード	題 目	発表者（所属）
13:05～ 13:30	Ⅳ-4	高齢女性の自立とキャリアデザイン	宮崎 冴子 (元三重大学)
13:35～ 14:00	Ⅳ-3	地域と大学（学生）の相互「関係人口」化に向けた3軸モデル適用範囲拡大の可能性の検討	高橋 利行 (宮崎大学) ※ オンライン発表
14:05～ 14:30	Ⅳ-3	子どもの個別最適・協働的な学びを支援する放課後と放課後支援者の居場所づくり—子どもと支援者双方のウェルビーイング—	茂野 賢治 (東京工芸大学 / 一般社団法人横浜すばいす) ※ オンライン発表
14:35～ 15:00	Ⅳ-3	地域コミュニティにおける生活困窮世帯の子ども向け学習支援活動に関する考察	○澁谷 知範 (星槎大学大学院客員研究員) 石原 朗子 (星槎大学大学院)

4 会長賞表彰式（15:10～15:20）（ハイフレックス方式）

3F 講堂

5 閉会式（15:20～15:30）（ハイフレックス方式）

3F 講堂

研究領域・研究分野コード一覧表

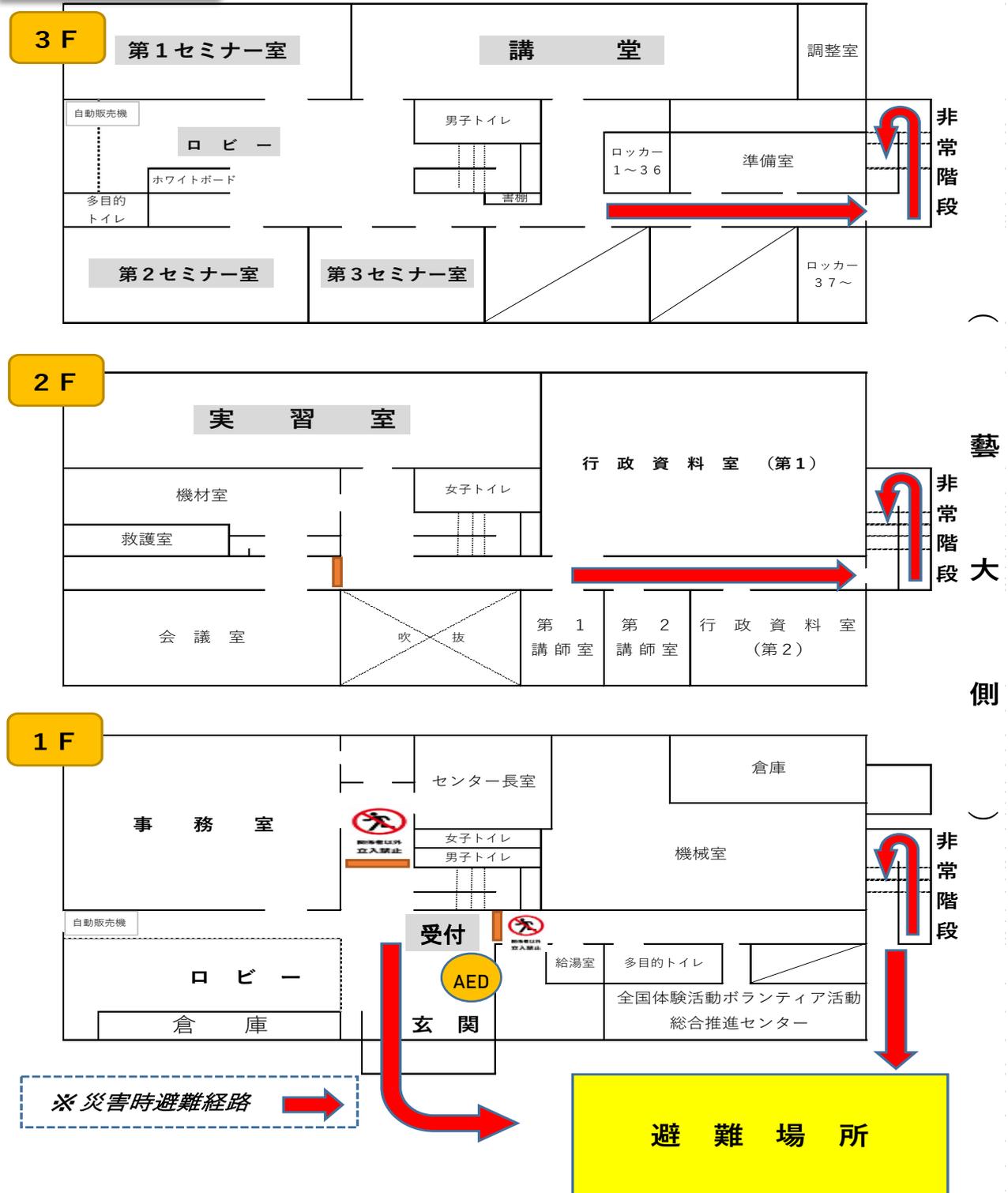
[研究領域]	[研究分野]
I. 生涯学習研究	1. 生涯学習理論 2. 生涯学習研究方法論 3. 生涯学習史 4. 生涯発達論 5. 生涯学習内容・方法論
II. 生涯学習支援研究	1. 生涯学習振興・推進論 2. 生涯学習支援システム論 3. 生涯学習行財政論 4. 学習情報論 5. 学習相談論 6. 生涯学習関連施設論 7. 学習機会提供論 8. 生涯学習人材論 9. 生涯学習評価論 10. 学習成果活用論 11. その他の生涯学習支援研究
III. 生涯教育研究	1. 生涯教育理論 2. 生涯教育領域論 2 1. 家庭教育論 2 2. 学校教育論 2 3. 社会教育論 2 4. 生涯スポーツ・社会体育論 2 5. 企業教育論 2 6. 遠隔教育論・放送教育論・通信教育論 3. 生涯各期の教育・学習論 3 1. 乳幼児教育・学習論 3 2. 青少年教育・学習論 3 3. 成人教育・学習論 3 4. 高齢者教育・学習論 4. 女性の生涯教育・学習論 5. 各国の生涯教育・生涯学習
IV. 総合・複合研究	1. 総合・複合研究生涯学習 2. 社会論マスコミ文化論 3. 現代的課題研究
V. 実践事例研究	1. 実践事例研究

- (1) 各研究発表に付されているコードは、上記の表によるものです。
- (2) コードは発表申込者の申請によるものです。ただし記入のないものは委員会の判断でコードを付し、また2つ以上記入のあるものは主なもの1つのみを付してあります。
- (3) 所属は原則として発表申込者の申請によるものです。

火災発生時

館内案内図及び災害時避難経路

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター



当センターでは、災害時の人命確保、被害軽減を図るため、「災害時避難経路」を定めています。地震等の緊急時には、当センター職員の指示に従って避難してください。安全に十分留意し、落ち着いて適切な行動がとれるよう心掛けてください。受講者の皆様の御協力をお願いいたします。



国立教育政策研究所

社会教育実践研究センターへのアクセス



国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター

〒110-0007

東京都台東区上野公園12-43

03-3823-0241

- ・ JR山手線、JR京浜東北線「鶯谷駅」南口より徒歩10分
- ・ JR各線、JR新幹線各線、東京メトロ銀座線、日比谷線、京成線「上野駅」公園口より徒歩15分
- ・ 東京メトロ千代田線「根津駅」1番出口より徒歩15分

